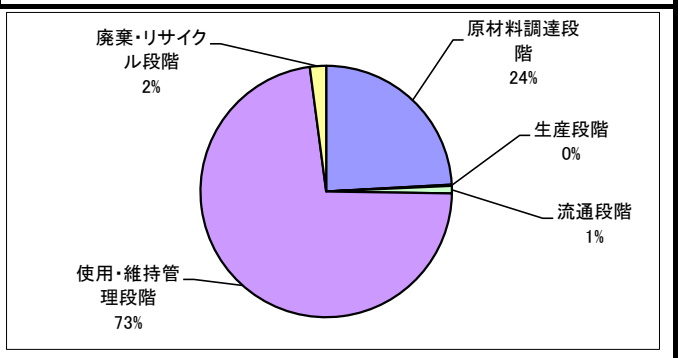
カーボンフットプリント
登録情報

1．製品情報			
1.1	登録番号	CR-DG01-16065	1.7 製品写真
1.2	登録名称（日本語）	ネットワークスキャナー　imageFORMULA　ScanFront 400	
	登録名称（英語）	Network Scanner imageFORMULA　ScanFront 400	
1.3	製品型式	ScanFront 400	
1.4	製品の主要仕様・諸元	ネットワークスキャナー カラー/グレー　45ppm/90ipm　（200dpi） 読み取りサイズ　A4 305（幅）× 282（奥行き）× 230（高さ）mm 製品質量　約4.5kg	
1.5	CFP算定単位	製品1台あたり	
1.6	公開日	2016年11月4日	

2．事業者情報		
2.1	事業者名（日本語）	キヤノン株式会社
	事業者名（英語）	Canon Inc.
2.2	電話番号	03-3758-2111（代表）

3．CFP算定結果およびCFP宣言の内容			
3.1	ＣＦＰ算定結果 （カーボンフットプリント）	350	kg-CO_2e （端数処理により左記の値は内訳の合計値と若干異なる場合があります）
3.2	内訳（ライフサイクル段階別、プロセス別、フロー別、等）		
	原材料調達段階	83	kg-CO_2e
	生産段階	0.55	kg-CO_2e
	流通段階	3.3	kg-CO_2e
	使用・維持管理段階	250	kg-CO_2e
	廃棄・リサイクル段階	7.2	kg-CO_2e
3.3	数値表示、追加情報の内容		
	数値表示	＜記載内容＞	＜数値表示の単位＞
		350kg	製品1台あたり
	追加情報 の記載内容	・使用・維持段階の負荷算定において、使用条件はシートフェッドスキャナシナリオを用いて計算しました。 ・この製品の仕向け先は北米で、想定年間スキャン枚数（約192万枚）で5年間使用したと想定して計算しています。	
3.4	備考		

4．CFP算定結果の解釈		
4.1	CFP算定結果の解釈	・原材料調達段階の負荷が24%となりました。これは、製品の原材料に樹脂を多く使用し、インジェクション成形によって部品を製作しているためと、大型（10.1インチ）の液晶表示パネルを搭載しているためと考えられます。 ・使用・維持管理段階の負荷が73%となりました。使用・維持管理段階は代表的な使用条件を設定して評価しているため、お客様の使用条件によっては結果が異なる場合があります。スキャン枚数などの使用条件の設定により、使用・維持管理段階のCO_2排出量を削減できる可能性があります。 ・CFP算定にあたり、原料の使用量は当社データを利用していますが、数百点におよぶ部品のデータを収集することは困難なため、原料製造時のデータは一般的な値を利用しています。そのため、当製品固有の特徴を反映していない場合があります。 上記の理由より、この結果は概算値としてご理解ください。

5．算定条件					
5.1	認定CFP-PCR名称	画像入出力機器	5.2	認定CFP-PCR番号	PA-DG-01
5.3	利用した二次データの考え方	基本データベースv.1.01を優先的に利用しました。基本データベースv.1.01に原単位がないものは、利用可能データ（国内）v.1.04　及び　利用可能データ（海外）v.1.0　のうち信頼性が高いと判断したものを利用しました。			

6．検証情報					
6.1	検証方式	個品別検証方式	6.2	システム認証番号	–
6.3	検証番号	CV-DG01-16065	6.4	検証合格日	2016年10月20日

7．プログラム情報					
7.1	プログラム名	カーボンフットプリント コミュニケーションプログラム	7.2	プログラムウェブサイト	http://www.cfp-japan.jp
7.3	プログラム運営者	一般社団法人産業環境管理協会	7.4	プログラム運営者住所	東京都千代田区鍛冶町2-2-1

8	備考	ー

（※）　二次データについては、CFPウェブサイト下記ページ参照のこと。
http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/data.html